

Title	本研究会の活動(2021年10月~2022年3月)
Author(s)	
Citation	詞林. 2022, 71, p. 52-52
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/87554
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

11 月 6 日

 $\widehat{\pm}$

特別例会

大阪大学古代中世文学研究会・寺院資料調査研究報告

知られざる古筆・断簡と寺院経蔵―瓶井山禅光寺安住院―」

本研究会の活動 2021年10月~2022年3月)

『種玉編次抄』 第16回10月30日 土

の注釈態度 ―呼称不審問題を中心に―

川渕

紗佳

―ヴァリエーションに注目して―

後藤

京

合同

源氏物語 国冬本源氏物語匂宮巻と『雲隠六帖 の概念で接続された世界 の関係を中心に

越野 優子

第317回3月26日 (土) 中国の「表」の文体 扶桑集』における隠逸についての考察 「山無隠」を中心に―

楊

櫓

安住院蔵

(研究報告)

『源氏物語』 断簡をめぐって

松本

大

安住院蔵『古今集』・『拾遺集』・『和漢朗詠集』・『原中最秘

小林 理正

安住院蔵 『西行物語絵巻』について

断簡から見えてくるもの

―その本文と絵と独自異文をめぐって―

山﨑

淳

安住院・善通寺等蔵『新浜木綿和歌集』 撰者良宋の伝、 熊野社·『浜木綿和歌集 断簡について との関係など―

海野 圭介

— 52 —